

「未来力」で開く新時代の扉

学校法人大阪初芝学園は1937年に堺市初芝の地に創設されました。

2027年には創立90周年を迎え、

大阪・和歌山に幼稚園、小学校、中学校、

高等学校、スイミングスクールを有する総合学園です。

このたび、変化の激しい時代に対応する

新たな教育を展開していくため、

2025年4月1日より法人名を「利晶学園」と変更し、

新たに始動します。

「利晶」とは、学園創立の地「堺」にゆかりのある

千利休と与謝野晶子に由来。

歴史と文化の町「堺」に根差した

グローバル性・イノベティブ思考・自立的精神からなる、

未来を切り拓く力「未来力」を軸に、

これまで以上に世界で活躍する人材の輩出を目指します。

そして、園児、児童、生徒の皆様と保護者の皆様にさらに信頼され、

地域社会に貢献する、教育機関としての役割を全うしてまいります。

今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、

お願い申し上げます。



理事長

森島 朋三

堺から拡がる 未来力とは

1. グローバル力

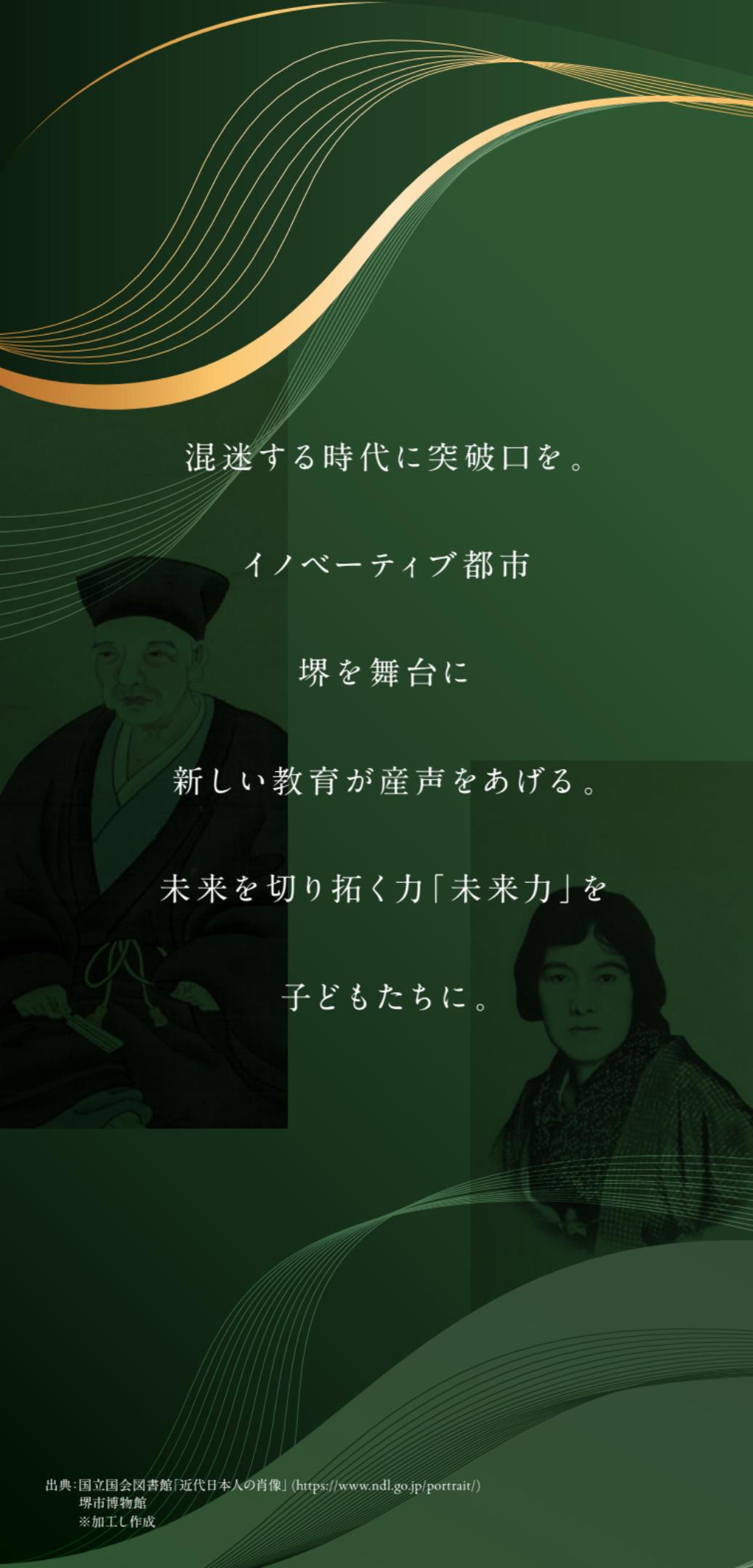
堺はかつて日本と世界をつなぐ拠点でした。近年複雑化の一途をたどる世界規模の課題を解決するためにはグローバルな人的連携が不可欠です。堺の歴史に根ざしたグローバル力はその鍵となります。

2. イノベーション力

謡曲や銀座など新しい文化の発祥地でもあった堺。日本経済は「失われた30年」と呼ばれる低迷期を経て、今、新しい製品や産業を創造するイノベーターを求めています。堺の創造性に倣い、探求力と創造力を兼ね備えたイノベーション力を育てます。

3. オートノミー力

堺は、室町時代には日明貿易や南蛮貿易の拠点として賑わい、「会合衆」と呼ばれる有力商人がまちを統治する「自由都市」「自治都市」として大いに繁栄し、当時の堺は「東洋のベニス」として、遠くヨーロッパにも知られていました。「自由・自治都市堺」の気風を受け継ぎ、自ら考え主体的に行動に移す力＝「オートノミー力」を育ててまいります。



混迷する時代に突破口を。

イノベティブ都市

堺を舞台に

新しい教育が産声をあげる。

未来を切り拓く力「未来力」を

子どもたちに。